

【分析と考察】

1 保護者アンケートについて

今年度の設問は昨年度とほぼ同じものでしたので、比較をしてみました。

「A」と「B」を合わせた肯定的評価の割合が、すべての項目に対して90%を超える高い評価をしていただいている。また、昨年度との差を見ると、ほとんどすべての項目がプラスもマイナスも5ポイント以内に収まっており、大きな変化はありませんでした。

いただいたご意見を見ると、多くの温かい励ましのお言葉をいただきました。

併せて改善についてのご要望もいただきました。今年度中に改善できるものについては改善します。

ただし、各行事等（運動会、発表会、夏祭り、毎日の日課）に関するご要望は検討をするため、すぐには結論を出せません。保護者会役員のご意見も聞かせていただき、可能な限り多くの方に満足していただける行事等にしていきたいと考えています。

また、給食に関するご要望もいただきました。委託業者であるミールケアとの月例の給食会議に提案します。給食費の関係もありますので、どのように改善できるか話し合いの中で詰めていきたいと思います。

2 職員アンケートについて

職員アンケートは昨年と大きく変え、保護者アンケートに合わせたので前年度比較はできませんでした。代わりに、職員・保護者の比較をしました。4項目について職員の自己評価が保護者のものを下回っています。低い評価の理由を明らかにし、改善に向けて職員で話し合っていきます。

3 園評価委員アンケートについて

大変高い評価をいただき、恐縮しております。今後一層精進し、さらに上を目指していきたいと思います。

昨年の「保育者主体ではなく子ども主体の保育・教育を目指してほしい」というご指摘を受け、今年度あまぎ認定こども園の重点として取り組んだきました。その成果は保護者アンケートの結果、園評価委員の皆様の評価結果を見てもあらわれています。